

JICA「中南米地域広域・フードバリューチェーン強化における本邦技術活用のための情報収集・確認調査」

パラグアイ調査

株式会社カワシマ

代表取締役 川嶋 賢二

提案技術

RA-X

コンポストプラント

畜産現場で発生する悪臭の多くが糞処理現場から発生します。その糞を無害化する過程の醗酵処理を悪臭が発生しない好気性醗酵を持続的に容易に行うことを可能にした唯一のプラント。特許取得、国連承認技術、スリランカ政府公認技術など公の承認を多く取得している技術です。



RA-X, BX-1ともに京都議定書CDM事業承認取得
世界で最も取得が難しかった環境支援技術審査



有効微生物 BX-1

天然素材で人畜無害で多くの実績を持つ微生物資材です。国立大学で多くの動物実験を行い生体や環境に有益に働くことが実証されています。

- 悪臭の抑制
- サルモネラ菌等の病原性疾患の抑制
- ニューキャッスル、鳥インフルエンザ、口蹄疫等ウイルス性疾患の抑制
- 免疫力向上



循環農法の構築



生産効率を高める農産品生産方法の確立

- 薬剤投与を抑えた生産方法

付加価値農産品の生産と流通確立

- 有機農産品、有機規格加工品の生産

有機性廃棄物の処理方法と再資源化方法の確立

- 大量のコンポスト化処理方法の確立



セミナー風景

